

2023年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月2日

上場会社名 シンポ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5903 URL <https://www.shinpo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 紀彦
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 田口 茂樹 TEL 052-776-2231
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

百万円未満切捨て

1. 2023年6月期第3四半期の連結業績（2022年7月1日～2023年3月31日）

（1）連結経営成績（累計） （%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第3四半期	4,865	6.4	775	15.7	789	15.1	541	45.6
2022年6月期第3四半期	4,574	17.0	670	42.5	686	40.8	371	8.9

（注）包括利益 2023年6月期第3四半期 571百万円（58.4%） 2022年6月期第3四半期 360百万円（△9.8%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第3四半期	95.62	—
2022年6月期第3四半期	65.68	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第3四半期	7,519	6,096	81.1
2022年6月期	7,118	5,666	79.6

（参考）自己資本 2023年6月期第3四半期 6,096百万円 2022年6月期 5,666百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2023年6月期	—	0.00	—		
2023年6月期（予想）				25.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年6月期の連結業績予想（2022年7月1日～2023年6月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,250	0.7	930	4.9	940	3.8	636	19.5	112.37

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年6月期3Q	6,140,850株	2022年6月期	6,140,850株
② 期末自己株式数	2023年6月期3Q	481,048株	2022年6月期	481,003株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年6月期3Q	5,659,830株	2022年6月期3Q	5,659,847株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が足許では収束傾向にあり、ウィズコロナ政策への転換に伴う社会経済活動の正常化に伴い景気は緩やかに持ち直しつつあります。一方でロシアによるウクライナ侵攻の長期化に伴う資源価格の高騰や円安によるエネルギー価格上昇などの影響により、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループの主要マーケットである焼肉業界におきましても、新型コロナウイルス感染症が収束傾向にあることやインバウンドの回復に伴い客足が順調に回復しつつあるなど明るい兆しが見え始めました。一方で新型コロナウイルス感染症の長期にわたる影響により生活スタイルが変化し、外食から中食、内食へとシフトしていることや、原材料価格やエネルギー価格の高騰による仕入価格や水道光熱費の上昇、人出不足による人件費の増加など依然として不透明な状況が続いております。

海外マーケットにおきましては、中国市場においてロックダウンを伴うゼロコロナ政策により、主要顧客となる飲食業界は大変厳しい状況が続きました。一方でアメリカをはじめとする北米市場や東南アジアなどにおいては新型コロナウイルス感染症による影響が緩和されつつあり、特に台湾、香港において市場は比較的堅調に推移しました。

このような状況下で当社グループは、国内におきましてはコロナ禍で換気の良さが評価されている焼肉店の新規出店需要を取り込み、繁盛店のまるごとサポートとして店舗設計からアフターサービスに至るまで、繁盛店づくりをトータルでサポートしてきました。

既存の焼肉店等に対しましても、無煙ロースターをはじめとする厨房機器の更新需要を積極的に取込み、高品質の下引き型無煙ロースターをはじめとする利益率の高い製品の販売を強化するなど高収益体制への転換を図り、競争力強化に取り組んでまいりました。

また、コロナ禍の影響が徐々に緩和し、焼肉店の営業が正常化しつつある中でメンテナンスサービスやアミ洗浄サービス、部材品の販売強化にも取り組んでまいりました。

海外におきましても市場規模の大きい北米や中国を軸としつつ、コロナ禍においても市場が比較的堅調であった台湾や香港、インドネシアなどに対して集中的に営業展開を行ってまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高4,865百万円(前年同期比6.4%増)、営業利益775百万円(前年同期比15.7%増)、経常利益789百万円(前年同期比15.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は541百万円(前年同期比45.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ400百万円増加し7,519百万円となりました。主な要因は、原材料及び貯蔵品の減少27百万円、その他流動資産の減少83百万円などがあったものの、現金及び預金が503百万円増加、投資有価証券が43百万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ29百万円減少し1,422百万円となりました。主な要因は、未払法人税等の増加95百万円、賞与引当金の増加49百万円などがあったものの、その他流動負債が126百万円減少、長期借入金が45百万円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ429百万円増加し6,096百万円となりました。主な要因は、剰余金の配当141百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益541百万円の計上などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年8月5日の「2022年6月期 決算短信[日本基準](連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,218,963	2,722,592
受取手形及び売掛金	721,612	709,972
商品及び製品	87,829	92,612
仕掛品	82,708	96,668
原材料及び貯蔵品	451,712	423,724
その他	120,713	37,335
貸倒引当金	△69	△46
流動資産合計	3,683,470	4,082,859
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,176,732	1,155,661
土地	1,482,891	1,482,891
その他(純額)	318,069	320,132
有形固定資産合計	2,977,693	2,958,685
無形固定資産	28,200	18,917
投資その他の資産		
投資有価証券	301,144	344,992
その他	147,047	132,628
貸倒引当金	△19,068	△19,068
投資その他の資産合計	429,122	458,551
固定資産合計	3,435,016	3,436,154
資産合計	7,118,487	7,519,014

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	160,399	186,260
短期借入金	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	60,000	60,000
未払法人税等	92,026	187,510
賞与引当金	—	49,242
役員賞与引当金	18,900	13,320
関係会社整理損失引当金	38,637	3,535
その他	737,892	611,472
流動負債合計	1,127,855	1,131,340
固定負債		
長期借入金	110,000	65,000
役員退職慰労引当金	44,101	48,898
退職給付に係る負債	113,710	126,406
その他	55,944	50,650
固定負債合計	323,756	290,955
負債合計	1,451,611	1,422,296
純資産の部		
株主資本		
資本金	639,307	639,307
資本剰余金	595,887	595,887
利益剰余金	4,408,624	4,808,304
自己株式	△188,375	△188,426
株主資本合計	5,455,444	5,855,073
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	171,726	202,587
為替換算調整勘定	39,704	39,056
その他の包括利益累計額合計	211,431	241,644
純資産合計	5,666,875	6,096,717
負債純資産合計	7,118,487	7,519,014

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)
売上高	4,574,936	4,865,902
売上原価	2,842,895	2,996,586
売上総利益	1,732,040	1,869,315
販売費及び一般管理費	1,061,620	1,093,622
営業利益	670,420	775,693
営業外収益		
受取利息	157	104
受取配当金	2,834	3,092
受取賃貸料	5,174	4,955
為替差益	1,689	6,782
雇用調整助成金等	5,551	—
その他	2,447	1,019
営業外収益合計	17,855	15,954
営業外費用		
支払利息	528	265
不動産賃貸費用	1,720	1,649
営業外費用合計	2,248	1,914
経常利益	686,027	789,733
特別利益		
保険解約返戻金	42,118	1,249
受取保険金	—	30,374
特別利益合計	42,118	31,623
特別損失		
固定資産除却損	389	1,300
役員退職慰労金	118,685	—
リコール関連損失	41,435	—
特別損失合計	160,509	1,300
税金等調整前四半期純利益	567,635	820,057
法人税等	195,881	278,881
四半期純利益	371,754	541,176
親会社株主に帰属する四半期純利益	371,754	541,176

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	371,754	541,176
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,308	30,861
為替換算調整勘定	13,250	△647
その他の包括利益合計	△11,057	30,213
四半期包括利益	360,696	571,389
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	360,696	571,389
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。